

| | | | | |
|------------|------|--------------|--|--|
| 令和 年 月 日 殿 | 整理番号 | | | |
| 住 所 | フリガナ | | | |
| | 氏 名 | | | |
| 電話番号 | 個人番号 | | | |
| | 生年月日 | 明・大・昭 平・令 | | |

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方税法第37条の2（第314条の7）第2項に規定する特例控除対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）について、同法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあつては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

| 寄附年月日 | 寄附金額 |
|----------|------|
| 令和 年 月 日 | 円 |

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

| | |
|--------------------------------------|--------------------------|
| ① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である | <input type="checkbox"/> |
|--------------------------------------|--------------------------|

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- (1) 特例控除対象寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者
- (2) 特例控除対象寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

| | |
|-------------------------------------|--------------------------|
| ② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である | <input type="checkbox"/> |
|-------------------------------------|--------------------------|

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

（切り取らないでください。）

| | |
|-----|-------|
| 住 所 | 受付日付印 |
| 氏 名 | 殿 |

| | |
|-------|--|
| 受付団体名 | |
|-------|--|

【ふるさと寄附金ワンストップ特例制度の本人確認書類等 添付台紙】

※郵送前に申告特例申請書の記入内容と添付書類の識別事項（氏名・住所・生年月日等）が一致していることをご確認願います。
 ※ワンストップ特例制度を利用される場合、【申告特例申請書（第55号の5様式）に個人番号（マイナンバー）の記入】と【個人番号確認と本人確認の書類の写しの添付】が必要です。以下の①～②いずれかのパターンで、個人番号（マイナンバー）確認と本人確認のための書類をこの台紙に貼り付け、申告特例申請書と一緒に翌年1月10日（厳守）までに寄附先自治体に郵送してください。翌年1月10日までに提出がない場合は、寄附金受領証明書でご自身で確定申告を行ってください。

※個人番号（マイナンバー）カードを **お持ちの方は①** を **お持ちでない方は②** をご確認ください。

| | |
|---|---|
| ① マイナンバーカードを持っている場合 | 個人番号（マイナンバー）カードの両面コピーを貼付してください。 |
| <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">のりしろ</p> <hr style="border-top: 1px dashed gray;"/> <p style="text-align: center;">本人（実存）の確認（顔写真入りの面）</p> <p style="text-align: center;">マイナンバーカードの表面</p> </div> <div style="font-size: 2em; color: #0056b3; margin: 0 10px;">+</div> <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">のりしろ</p> <hr style="border-top: 1px dashed gray;"/> <p style="text-align: center;">個人番号（マイナンバー）の確認</p> <p style="text-align: center;">マイナンバーカードの裏面</p> </div> | |
| ② マイナンバーカードを持っていない場合 | 個人番号（マイナンバー）が記載された住民票の写し （住民票の写しは貼付せずそのまま提出） 又は 個人番号（マイナンバー）通知カードの両面のコピー （住所などの記載内容が正確なものに限ります） |
| <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">のりしろ</p> <hr style="border-top: 1px dashed gray;"/> <p style="text-align: center;">個人番号（マイナンバー）の確認</p> <p style="text-align: center;">通知カードの表面</p> </div> <div style="font-size: 2em; color: #0056b3; margin: 0 10px;">+</div> <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">のりしろ</p> <hr style="border-top: 1px dashed gray;"/> <p style="text-align: center;">個人番号（マイナンバー）の確認</p> <p style="text-align: center;">通知カードの裏面</p> <p style="text-align: center;">（転居等で裏面に住所の記載がなければ不要）</p> </div> | |
| <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">本人（実存）の確認</p> <p style="text-align: center;">のりしろ</p> <p>本人確認書類のコピー（氏名・住所・顔写真等が確認できるもの）</p> <p><input type="checkbox"/> 運転免許証（住所・氏名等の変更手続きをされている場合は両面のコピーが必要）</p> <p><input type="checkbox"/> パスポート（顔写真ページと住所記載のページ）</p> <p><input type="checkbox"/> 身体障害者手帳</p> <p><input type="checkbox"/> 在留カード 等</p> <p>※「顔写真なし」の本人確認書類を添付される場合は、次の中から『2点』が必要となります。</p> <p><input type="checkbox"/> 年金手帳 <input type="checkbox"/> 児童扶養手当証書など提出先自治体が認める公的書類</p> <p>※枠外に貼付いただいても結構です。貼りきれない場合は裏面に貼付してください。</p> </div> | |

【ワンストップ特例申請書記入例】

提出日・寄附先の自治体長名を記入

捺印を忘れずに

令和 年 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

| | |
|-------------------------|-----------------------|
| 令和 00年 00月 00日 | 整理番号 |
| 住所 東京都00区00町 00丁00番地00号 | フリガナ フルサト タロウ |
| 電話番号 00-0000-0000 | 氏名 故郷 太郎 |
| | 個人番号 0000000000000000 |
| | 性別 男 |
| | 生年月日 51.7.18 |

第五十五号の様式（附則第

太枠内の項目全て記入
住所変更などにより、太枠内の記載内容に変更が生じた場合は「申告特例申請事項変更届書」を寄附先の自治体まで提出してください

個人番号(マイナンバー)を記入

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金(同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用は受けられない。当該寄附金税額控除に関する届書を提出してください。

寄附を行った年月日と、寄附額を記入
※同じ自体に複数回の寄附を行った場合は、都度申請書の提出が必要です

1. 当団体に対する寄附に関する事項

| 寄附年月日 | 寄附金額 |
|----------------|---------|
| 令和 00年 00月 00日 | 20,000円 |

2. 申告の特例の適用に関する事項
申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェック
「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附を行った場合のみチェック

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能

その年のふるさと納税による寄附先が「5自治体以下」と見込まれる場合のみチェック
※寄附回数ではなく、自治体数です

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

令和 年 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

| | |
|----|-------|
| 住所 | 受付日付印 |
| 氏名 | 殿 |

記入不要です。
(宇治市では申告特例申請書受付書の送付はございません。)